

障がいのある方の

わくわくプラネタリウム

春の星空とうみへび座の話 グッドナイト・ゴルディロックス

3月25日(日)〈春番組〉開催

11:00 開演 ※開場 10:30 (約50分)

星たちが一番にぎわう季節に、プラネタリウムを見に来ませんか？
上映途中の入退場は自由、声や音を出しても大丈夫！
どなたでも気兼ねすることなく、プラネタリウムをお楽しみいただけます

字幕つき・ヒアリンググループ設置 協力@字幕サークル

会場：新宿コスミックセンター8F プラネタリウム (大久保3-1-2)

©五藤光学研究所

◆申込み◆ 3月24日(土)まで締切りを延長します！

【対象】 心身に障がいのある方とその同伴者
※小学3年生以下は要保護者同伴(20歳以上)

【料金】 中学生以下および同伴者無料、
大人(高校生以上) 100円

【定員】 70名(事前申込み・多数抽選)
※定員に空きがある場合は締切日後でも参加可

◇会場でのお願い◇

- ・本上映は、さまざまな方が一緒に集い、気兼ねなく鑑賞をお楽しみいただくことを目的としています。
- ・上映途中の入退場や、やむを得ず音や声をあげてしまう場合等をご理解の上、お申込みをお願いします。

本プラネタリウムの開催趣旨に賛同される方はどなたでも参加可！

※詳しくは、申込み方法・会場地図ほか、裏面をご覧ください！

GOODNIGHT GOLDILOCKS

太陽系外惑星の世界

ベガス座 51 番星に初めて系外惑星の存在が発見されたのは 1995 年のこと。その数は 700 個を超え、さらに 2012 年現在、ケプラー宇宙望遠鏡の観測により 2321 個もの惑星候補が発見されています。まさに系外惑星は今最も活発な天文分野といえるでしょう。銀河系に広がる惑星系の中に、果して地球と同じような世界はあるのでしょうか？

番組では、生命が存在可能な領域「ゴルディロックス・ゾーン」を切り口として、系外惑星の歴史や未来に触れながら、未知の惑星たちの姿をドーム空間に描き出します。

さらに「TMT 計画」などこれからの新たな探査を見つめつつ、私たち人類が生存できる世界を観客と一緒に探していきます。

“第二の地球”が夢ではなくいつつある今、遠い銀河に広がる惑星の姿を知ること、改めて今私たちが生きる地球という存在を改めてみたい…それこそが、番組が最も伝えたいテーマなのです。

(本編 25 分 48 秒)

ナレーター



古谷 一行

監修



中越 典子



井田 茂 (東京工業大学地球惑星科学科 教授)

—Science Point—

●ゴルディロックス・ゾーンとは？

惑星がその表面に液体の水を持ち生命を抱くには、恒星とちょうど良い距離が必要で、「ハビタブル・ゾーン (生命生存可能領域)」と名づけられたそのエリアは、イギリスの古い童話に登場する少女の名前にちなみ、「ゴルディロックス・ゾーン」とも呼ばれています。物語の中でちょうど良い温かさのスープやちょうど良い柔らかさのベッドを求めた少女ゴルディロックスのように、系外惑星探査も人類にとってちょうど良い場所を求め、日々進化しています。

●ドーム空間に広がる系外惑星の世界

初めて発見された系外惑星ベガス座 51 番星 b。大気を確認された HD209458b。海を抱く可能性のあるグリーゼ 581d。そして、第二の地球と思われる惑星の発見……。様々な系外惑星の世界を、科学的な検証を元にドーム空間に描き出します。見えぬ惑星の姿をとらえる観測手法についても紹介します。

●常識を塗り替える！ケプラー宇宙望遠鏡

2009 年に NASA により打ち上げられた宇宙望遠鏡ケプラーは、わずか四ヶ月の間に 1235 個もの惑星候補をとらえ世界に衝撃を与えました。系外惑星の常識を塗り替えるケプラーの探査に迫ります。

●系外惑星探査の未来…TMT 計画

2021 年にハワイ・マウナケアに完成を目指す次世代超大型望遠鏡「TMT」。新たな局面を迎えつつある系外惑星探査の未来を紹介します。

©五藤光学研究所

【問い合わせ先】公益財団法人 新宿未来創造財団 スポーツ課
〒169-0072 新宿区大久保 3-1-2 ☎03-3232-7701

お問い合わせ
五藤光学研究所
http://www.goto.co.jp

〒183-8530 東京都府中市矢崎町 4-16
TEL.042-362-5320 Mail:info@goto.co.jp

プロダクションカンパニー
企画営業

【ヒアリンググループ補聴援助システム】について
 この場所には、補聴器、人工内耳を使用されている
 方に音声ははっきり聞こえる装置が設置されています。
 お使いの補聴器をTモードに切り替えてください。



春の星空とうみへび座の話



字幕をつける活動に興味のある方はこちらへ
 @字幕サークル代表 橋本
yoko.hashi-1187@y5.dion.ne.jp



©五藤光学研究所

次回の「わくわくプラネタリウム」については、『Oh!レガス新宿ニュース』（毎月5日・20日発行）
 または、ウェブサイトをご覧ください！ <http://www.regasu-shinjuku.or.jp/>

◇会場でのお願い◇

開演中の録音や撮影、携帯電話など音の出るものの使用、
 ご飲食はご遠慮ください。

◇申込方法◇ **3月24日（土）まで締切りを延長します！**

本プラネタリウムの開催趣旨に賛同される方はどなたでも参加できます！

〇62円はがき： ①コンサート・イベント名 ②郵便番号・住所
 ③氏名(ふりがな) ④電話番号 ⑤年齢・性別 ⑥障がい者手帳の種類
 ⑦車イスの使用(有・無)／(電動・手動) ⑧同伴者数を記入後、下記、
 問合せ宛にお送りください。

※◎区外の方で在勤・在学の方は、その旨、ご記入ください。

〇窓口：申込書に記入のうえ、下記、窓口までお持ちください。

〇ウェブサイト：こちら↓から、お申込みいただけます。

https://www.regasu-shinjuku.or.jp/?page_id=117986

※今回いただきました個人情報は、当事業の目的以外の利用はいたしません。

※介助やサポートが必要な方は、必ず同伴者をお願いします。

.....切り取り線.....

障がいのある方の「わくわくプラネタリウム（春）」

<申込書 記入欄>

締切り後、お申し込みをいただいた方には、ご案内を送ります。

お名前(ふりがな)	〒郵便番号 住所 ※在勤・在学の場合はご記入下さい	☎電話 (FAX あれば)	年齢 ・学年	性別
同伴者数 (なし、あり 名)	〒	☎ ()	才	男 女
同伴者数 (なし、あり 名)	〒	☎ ()	才	男 女
障がい者手帳の種類	<車イスの使用> なし / あり (電動 / 手動)			

◇アクセスマップ◇

